

News Release

大丸松坂屋百貨店が運営する初のアートメディア

「ARToVILLA(アートヴィラ)」2022 年 1 月 7 日（金）スタート

大丸松坂屋百貨店は、アートとアートを買うことの魅力をお届けする初のアートメディア「ARToVILLA(アートヴィラ)」を 2022 年 1 月 7 日（金）スタートいたします。日本国内の美術品は 2,500 億円を超える市場規模となり、販売チャネルとして百貨店は画商に続き 2 位（約 2 割）となっています。（2019 年調べ）なかでも現代アート市場は拡大傾向にあり、特に若年層コレクターからの人気が高く、今後もこの傾向が続くことが予想されます。

大丸松坂屋百貨店は 400 年にわたり、“お買いもの”を通して生活と文化を結ぶ役割を担ってきました。

暮らしが移り変わる今、“5 年先の「未来定番生活」を提案する”をビジョンに掲げる私たちは、「アートのある豊かな生活」を提案し、定番にしたいと考えています。アートヴィラを通して、日常に紐づいた独自の視点から、アートを手に入れることの面白さをお届けします。



<アートヴィラ> WEB サイト <https://artovilla.jp/>

■コンセプトは「アートをつくる人、受け取る人、お互いが一緒になってアートを楽しむ視点を増やす」

アートヴィラは、それぞれの生き方のなかでアートの扉をひらき、カルチャーシーンで活躍される「#DOORS」のみなさんと一緒に、アート所有の敷居を下げるコンテンツをオンラインと店頭で発信し、アート所有までの体験を届けるプロジェクトです。アートを「見る人」は増えてきましたが、アートを「買う（所有する）人」は、まだ少数という現状を踏まえ、日常に紐づいた独自の切り口でアートを買うことを日常化し、アートのある豊かな生活を定着させることを狙いとしています。



①WEB サイトでは展示会情報や特集テーマに基づいた各種コンテンツ、HOW TO 系の連載コンテンツなどを展開します。

②アート業界だけではなく、様々なカルチャーとの接点をつくり、アートを楽しめる入口を増やします。

③メディアだけではなく、実際に購入できる展覧会を開催し、アートを手にする素敵な体験までを支援します。

■ #DOORS とは

アートを楽しむ扉を開くためにアートヴィラがコラボレーションするパートナーです。キュレーターやコレクターや異業種のクリエイターらとともに、様々な切り口でアート所有までの敷居を下げるコンテンツを提供し、アートのある暮らしを提案します。



左から 経営者・遠山 正道、建築家・永山 祐子、アイドル・和田 彩花、クリエイティブディレクター・植原亮輔、アートテラー・とに〜

■ 今後の展開について

サイト OPEN を皮切りに、WEB サイトと連動し実店舗での展覧会を予定しています。

＜アートプロジェクト「アートヴィラ」スタート記念 武田双雲展 一飛翔＞

1月13日（木）→1月26日（水） アールグロリユー ギャラリー オブ トウキョウ(GINZA SIX 5F)

アートヴィラの特集に合わせて、武田双雲の書を初の VR コンテンツ化

東京・銀座「アールグロリユー」での個展「飛翔」に合わせて、書道家・武田双雲の書が初の VR コンテンツとして登場。会場内に VR ゴーグルを設置し、体験型の展示をします。アートヴィラの特集「部屋から、遠くへ」との連動企画となるもので、墨で描かれたモノクロの空間内で書の世界を提供します。
(詳細は WEB サイトをご参照ください)



武田双雲



飛翔

2,970,000 円



■ プロジェクト推進企業

プロジェクト推進サポート

ロゴデザインメインビジュアル

メディア編集サポート

株式会社ロフトワーク

株式会社キギ

株式会社ミーアンドユー

loftwork

キギ

m-e-yu

今回の取り組みは、中期経営計画の成長戦略の重点ポイントである「リアル店舗とコンテンツの魅力化」としてのトライアルです。大丸松坂屋百貨店はアートヴィラの展開を通じて検証を重ねる事により、「人」を起点とした新たな体験価値の創出に取り組んでいきます

お問い合わせ先

大丸松坂屋百貨店 広報担当

長野・西尾

E-mail : kouhou@jfr.co.jp

